事例No.	824
公表年度	H30
団体の属性	特別区
団体名	東京都港区

事例区分	DX

タグ	・AI ・（行政改革）業務の効率化 ・ICT

事例種類	AI

事例内容・タイトル

「港区AI元年」におけるICT導入事例

出典

地方自治体におけるAI・ロボティクスの活用事例

「港区AI元年」におけるICT導入事例（東京都港区） 2

実証実験　本格導入

港区は「区民サービスの向上」と「働きやすい職場づくり」を実現するため、AIや業務の自動化などICT（情報通信技術）を積極的に活用し、港区ならではのサービス提供に努めている。

課　題

○　「働きやすい職場づくり」を実現し職員の業務負担を削減するとともに、より質の高い区民サービスを提供するため、AIをはじめとするICTを区業務へ積極的に導入する必要がある。

取　組

○　AIによる議事録作成支援（平成30年5月運用開始）

区に設置された300を超える会議体の議事録を、AIの音声認識や機械学習の技術を活用した議事録作成支援ツールを用いて自動でテキスト化。職員が1時間の会議につき3～4時間程度かけて作成していた議事録を、30分～1時間程度で作成完了。

・議事録の音声データと編集済みのデータをAIに学習させることにより認識精度を向上



○　保育所AIマッチングシステム（平成30年7月~9月実証実験実施）

兄弟姉妹の入園や利用調整基準等のルールをAIに学習させ、保育所入所選考をAIがマッチングする実証実験を7月から5回実施。

・職員約15人が3日間程度をかけて判定していた選考業務をAIが数分で完了
・5回の実証実験により、職員とシステムがそれぞれ判定した結果が100%一致
・平成31年度の導入に向けAIシステムを構築中



成　果

○　議事録作成支援ツールは平成30年5月の導入から現在までに**約200の会議で活用**されている。

○　保育所AIマッチングでは**職員が業務にかける時間の削減及び、入園内定通知早期発送の効果**が見込まれている。